

「岩手県立大学の基盤教育における体育実技に関する最適化のための基礎的研究」

岩本淳（高等教育推進センター、准教授）、井上一彦（高等教育推進センター、講師）

<要旨>

本研究では、岩手県立大学における基盤教育の体育実技に関する担当教員の取り組みを促進する基本的な情報として、開学当初から共通教育センターの期間についてスポーツ種目の設定等の基礎情報、また他大学の体育関連科目の諸情報の資料化・共有化を図った。

1 研究の概要

本研究は、岩手県立大学第2期中期計画後半に当たって高等教育推進センターに統合をされた体育部門は、旧共通教育センターにおいて担当教員1名体制を経た授業計画をカリキュラム改革の推進の流れに適切に復元する課題に取り組むため、4大の体育実技に教養性と基盤性のバランスを具備させる授業計画を目指して過去の授業計画を総じて把握する。また、他大学における体育関連科目と基盤教育との関わりを調査して、授業運営のための基礎資料を作成する。

2 研究の内容

本研究は、3ヶ年計画の初年度に当たる平成26年度は、本学開学から共通教育センターまでの体育実技に関する授業計画等の資料を収集と整理をし、それらを基に本学開学当初からの4大の体育実技の内容の変遷を把握する。そして、開学時から完成年度である平成13年度までの資料化に取り組む。また、4大の体育実技を新たな基盤教育に対して整合させるため、他大学における体育関連授業や基盤教育に関わる情報を、教育理念や学生規模、また、スポーツ施設についてなど、どの観点に絞るべきかを含めた基礎的な調査を実施する。

3ヶ年計画は段階的に研究を進める。まず、開学から平成25年度までの4大の体育実技に関する授業計画等の資料を収集する。収集した資料を基にして、およそ次の時期に区分して授業内容の把握を行う。すなわち、①開学年度である平成10年度から完成年度である平成13年度、②完成年度の翌年度となる平成14年度から旧共通教育センターにおける複数の担当教員体制である平成20年度まで、そして、③担当教員1名体制となった平成21年度から旧共通教育センターにおいて複数の担当教員体制への復元時期である平成25年度まで、である。

並行して、4大の体育実技と基盤教育の整合性を具備させるため、複数の大学について体育関連科目と基盤教育との関わりを理解するための調査を行って、本学に関連ある情報を収集して資料化することで、本学の4大の体育実技に関する授業運営における課題の明確化を図る。

3 これまで得られた研究の成果

本研究においては、3ヶ年計画の各年度に報告書等によって成果の詳細を提出した。ただし、資料化と共有化を図った成果は、大学運営の詳細に関わる性質上、公表を差し控える。以下は、各年度の成果の概要となる。

【平成26年度】

○体育実技の時間割におけるスポーツ種目の設定（開学年度である平成10年度から完成年度である平成13年度）

表1 開学年度における体育実技の時間割（平成10年度）

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	8:30 ~10:20				
2時限	10:30 ~12:00				
3時限	13:00 ~14:30				
4時限	14:30 ~16:10				
5時限	16:20 ~17:50				

表2 開学年度のスポーツ種目の設定（平成10年度）

曜日・時限	対象クラス	スポーツ種目	
		前期	後期
月曜・2時限	⑤⑥⑦	バドミントン(他教員)	運動処方(他教員)
		サッカー(岩本)	バスケットボール(岩本)
火曜・2時限	①②③④	バレーボール(他教員)	バレーボール・軟式テニス(他教員)
		テニス	テニス・卓球
火曜・4時限	⑤⑥⑦	バドミントン(他教員)	運動処方(他教員)
		テニス(岩本)	テニス・卓球・バスケットボール(岩本)

○他大学の体育関連科目の調査（関東地方国立大学1校および私立大学1校、九州地方私立大学1校）

【平成 27 年度】

○体育実技の時間割におけるスポーツ種目の設定（完成年度の翌年度となる平成14年度から旧共通教育センターにおける複数の担当教員体制である平成20年度まで）

表3 開学5年目のスポーツ種目配置
(平成14年度)

曜日・時限	対象クラス	スポーツ種目	
		前期	後期
月曜・2時限	⑨⑩⑪⑫⑬⑭	バドミントン(教員A)	バドミントン・卓球トレーニング(教員A)
		テニス(岩本)	テニス・バスケットボール(岩本)
火曜・2時限	①②③④⑤⑥⑦⑧	バドミントン(教員A)	バドミントン・卓球トレーニング(教員A)
		テニス(岩本)	テニス・バスケットボール(岩本)
火曜・4時限	⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫	バドミントン(教員A)	バドミントン・卓球トレーニング(教員A)
		テニス(岩本)	テニス・バスケットボール(岩本)
水曜・2時限	指定なし	バレーボール(教員A)	
		ソフトボール・水泳(教員B)	
		サッカー(岩本)	

○他大学の体育関連科目の調査(東海地方私立大学1校、近畿地方国立大学1校および私立大学1校、九州地方国立大学1校)

【平成 28 年度】

○体育実技の時間割におけるスポーツ種目の設定（担当教員1名体制となった平成21年度から旧共通教育センターにおいて複数の担当教員体制への復元時期である平成25年度まで）

表4 開学12年目における体育実技の開講曜日・時限
(平成21年度)

曜日		月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
時限	1時限 8:30 ~10:20	専任教員一人制になった年度である。金曜2時限は前期のみ、水曜2時限は後期のみ開講した。				
	2時限 10:30 ~12:00			※後期のみ		※前期
	3時限 13:00 ~14:30					
	4時限 14:30 ~16:10					
	5時限 16:20 ~17:50					

○他大学の体育関連科目の調査(中国地方国立大学1校、関東地方国立大学1校)

○関連するFD活動について

表5 開学12年目のスポーツ種目配置
(平成21年度)

曜日・時限	対象クラス	スポーツ種目	
		前期	後期
月曜・2時限	定員のみ	バレーボール(岩本)	バドミントン(岩本)
火曜・2時限	定員のみ	バレーボール(岩本)	バドミントン(岩本)
火曜・4時限	定員のみ	バレーボール(岩本)	バドミントン(岩本)
水曜・2時限	定員のみ		バスケットボール(岩本)
金曜・2時限	定員のみ	テニス(岩本)	

4 今後の具体的な展開

本研究によって、岩手県立大学における4大の体育実技に関して、その開学当初から平成25年度までのカリキュラムや時間割の変遷が明らかとなつて、担当教員のより深い理解に結びついた。また、体育実技と基盤教育に整合性を備えるため、他の大学に関する体育関連科目と基盤教育等の関わりを調査した成果は、高等教育推進センターに位置づけられた体育実技部門の「体育実技の改革」に着実な取り組みを通じていくつかの課題や問題を明確にした。今後は本学の体育実技の最適化のためにこれら課題に取り組み、また問題の解決に努力したい。